

現在調査中！ 委員会レポート



総務経済 常任委員会

～所管事務調査項目～
町営住宅のあり方について

6/20 四ツ角町営住宅の
現地調査



総務経済常任委員長
佐々木 昇

総務経済常任委員会では、町営住宅のあり方を主として、現状分析、町民への供給等を調査研究し、有効的な町営住宅運営の可能性を検討しております。

6月20日の委員会では、財務課から開成町の町営住宅の現状や今後について、説明聴取を行い、現状や今後の考え方の把握をしました。その後の質疑では「住んでいる方の高齢化に伴い、手すり等のバリアフリー化を検討してみても。」等の意見が出されました。



四ツ角町営住宅現地調査の様子

質疑終了後、四ツ角町営住宅の現地調査を行い、現状の確認をしました。次回は、近くに流れる要定川の今後の計画等を調査し、四ツ角町営住宅を主とした、町営住宅のあり方について調査・研究を行っていきます。

教育民生 常任委員会

～所管事務調査項目～
通学路の選定等について

7/13 通学路及び平成28年中の町内自転車事故発生場所の現地視察



教育民生常任委員長
前田 せつよ

教育民生常任委員会では、通学路選定において、現状での課題の整理等を行い、改善策や選定方法についての検討をしております。

6月の日曜議会の質問において、町の答弁から、通学路は様々な精査によって、より安全なところを選定されていることが分かりました。その後の本委員会では、「町内で三番目に交通量が多い開成駅南側の交差点を渡ることとは最善の策なのか」との意見があり、現状を把握するため、開成南小



当日は文命中学校近くの交差点等の現地視察を行いました。

学校の児童が登下校する時間帯に現地視察を行いました。

当日は通学路及び平成28年中の町内自転車事故発生場所の現地視察を行い、今後の委員会では、現地視察を踏まえて、調査・研究を行ってまいります。

新庁舎に関する調査特別委員会の正副委員長が決まりました！

5月8日に行われた随時会議で議会の組織体制が新しくなりました。それに伴い、新庁舎に関する調査特別委員会の正副委員長も決定しましたのでご報告いたします。

委員長 吉田 敏郎 副委員長 前田せつよ

6月随時会議

幼稚園大規模改修工事を契約

○工事請負契約の締結

・平成28年度開成幼稚園大規模改修工事

(繰越明許事業)

一金 9803万1600円

工期 議会議決日から

平成29年11月24日まで

ここが
知りたい！



問 工期が11月までなので、夏休み期間中に終わらなかった場合、騒音等が園児にとってストレスにならないか懸念するが。

答 夏休み期間中に工事が終わるように工程を進めていく。

工事が夏休み期間に終わらない場合は、平日の園児が帰った後に行う。園児に危険が及ばないように安全対策をすると業者とは調整をしている。

平成29年開成町議会6月随時会議議案審議結果

提出	議決日	議案名	審議結果	佐々木昇	山田貴弘	湯川洋治	前田せつよ	石田史行	菊川敬人	下山千津子	和田繁雄	井上三史	星野洋一	吉田敏郎
町長	6/23	工事請負契約の締結について（平成28年度開成幼稚園大規模改修工事（繰越明許事業））	可決	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○

★茅沼隆文議長は採決に加わらない。 ○は賛成した者 ●は賛成しなかった者 「除」は除斥 「欠」は欠席

視察来町

ようこそ開成町へ！

群馬県甘楽郡下仁田町議会

本町議会の「議会の活性化への主な取り組みについて」を視察するため、7月5日に群馬県甘楽郡下仁田町議会が来町されました。下仁田町は人口7721人（平成29年7月1日）ですが、面積は開成町の約28倍にあたる188.33km²という大きな町です。広大な土地には、世界文化遺産の「富岡製糸場と絹産業遺産群」のうちの一つである「荒船風穴」があり、自然が作り出した貴重な資産が数多く残されています。農産物では下仁田ネギや下仁田こんにゃくが有名です。



群馬県甘楽郡
下仁田町
開成町

当日はこれまでの開成町議会改革の取り組みと、視察事項として①日曜議会②通年の会期制③議会報告会④委員会構成についてを説明しました。

下仁田町議会では、議会の傍聴者があまり多くないそうで、日曜議会を始めたことで、他の定例会議の傍聴者が増えたかどうかに関心を持たれてました。

また、通年の会期制によって、いつでも議会が開けることに関して、執行部側にはありがたいことだと思いが、議員側として、スケジュールがタイトだと感じることがあるかなどの質問がありました。



視察当日の様子